本機でIWS™ Desktop Securityをお使いになるお客様へ

このマニュアルで使用しているアプリケーション名と正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
Adobe Reader	Adobe® Reader® 7.0

このマニュアルで使用している記号や表記の意味

チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作成したデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
メモ	利用の参考となる補足的な情報をまとめています。
参照	参照する情報を記しています。
本機	次の機種を指します(「*」の箇所には、PC98-NX シリーズ Mate、VersaPro の場合「Y」、PC98-NX シリーズ Mate J、VersaPro J の場合「J」の文字が入ります)。 PC98-NX シリーズ Mate/Mate J M*36Y/E-H、M*34Y/E-H、M*30Y/E-H、M*26X/E-H、M*32V/L-H、M*28V/L-H、M*26X/L-H (Windows XP Professional インストールモデル) PC98-NX シリーズ VersaPro/VersaPro J V*22F/AU-W、V*22F/AG-W、V*20F/AG-W、V*20F/AF-W、V*17F/AG-W、V*17F/AF-W、V*14M/AF-W、V*20F/RF-W、V*17F/RF-W、V*14M/RF-W、V*17F/LV-W、V*17F/LX-W、V*14M/LX-W、V*12F/BH-W、V*10M/BH-W、V*10M/BW-W (Windows XP Professional インストールモデル)
CD/DVD ドライブ	CD-ROM ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ、または DVD スーパーマルチドライブを指します。

概要

IWS™ Desktop Securityは保護されたWebサイトや文書へのアクセスに必要な情報(ユーザーID、パスワードなど)をセキュリティチップ(以下、TPM)と連携し安全に格納・管理することができます。管理されたデータは、必要に応じて自動入力することができます。また、大切なファイルをTPMと連携し暗号化することで保護することができます。
機能の詳細や操作方法については以下のそれぞれを参照してください。

- 機能の詳細や操作方法
  クイックスタートガイド(「セキュリティチップ ユーティリティ CD-ROM」内の「IWDS」フォルダの「IWDS Quick Start Guide.pdf」をダブルクリック)
- 操作方法の補足や注意事項
  FAQ(「セキュリティチップ ユーティリティ CD-ROM」内の「IWDS」フォルダの「IWDS FAQ.pdf」をダブルクリック)
- 注意事項や制限事項に関する情報
  Readme(「セキュリティチップ ユーティリティ CD-ROM」内の「IWDS」フォルダの「Readme.txt」をダブルクリック)

チェック

- IWS™ Desktop Securityは工場出荷時の状態ではインストールされていません。お使いになる場合は、後述の「追加」の手順を参照して、IWS™ Desktop Securityをインストールしてください。
- 添付の「クイックスタートガイド」および「FAQ」を参照するには、「Adobe Reader」が必要です。IWS™ Desktop Securityの追加を行う前に本機添付の『活用ガイド ソフトウェア編』の「アプリケーションの概要と削除/追加」を参照してインストールしてください。
- IWS™ Desktop Securityの追加および削除は必ず管理者でログオンして行ってください。

メモ

「管理者」とは Administrator 権限を持つユーザーを指し、コンピュータの全体的な構成を管理することができます。
ユーザーアカウントに関する詳細については「ヘルプとサポート」をご覧ください。

使用上の注意

- ご利用になるオペレーティングシステムについて
  IWS™ Desktop SecurityはWindows XP Professionalをご利用になる場合のみ、使用できます。
- ご利用になるために必要なアプリケーションについて
  IWS™ Desktop Securityをご利用になる場合には、セキュリティチップ ユーティリティが必要です。「セキュリティチップユーティリティマニュアル」の「セキュリティチップ ユーティリティのインストール」をご覧のうえ、セキュリティチップ ユーティリティをインストール後、設定してください。
- セキュリティ機能のバックアップについて
  IWS™ Desktop Securityで初めてファイルの暗号化やパスワードを含んだ情報の登録を行った後は、セキュリティチップ ユーティリティを使用してセキュリティ機能の復元に必要なデータやファイルのバックアップを行ってください。これはすべてのユーザーについて同様です。また、定期的にバックアップを行ってください。
  詳細は「セキュリティチップユーティリティマニュアル」の「セキュリティ機能のバックアップと復元」をご覧ください。

参照

「セキュリティチップユーティリティマニュアル」は、「セキュリティチップユーティリティ CD-ROM」内に格納されています。「_manualTPM」フォルダの「index.htm」をダブルクリックして起動してください。

- 共存が不可能なアプリケーションについて
  IWS™ Desktop SecurityはInfoCage®/モバイル防御と共存して使用できません。

追加

1. Windows を起動する
2. CD/DVD ドライブに「セキュリティチップ ユーティリティ CD-ROM」をセットする
3. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリック
4. 「名前」に「<CD/DVD ドライブ名>:¥IWDS¥Setup.exe」と入力し、「OK」ボタンをクリック

   これ以降は画面の指示に従ってください。

5. インストールが完了したら、Windows を再起動する

以上でIWS™ Desktop Securityの追加は終了です。

削除

チェック

- IWS™ Desktop Securityをアンインストール後に、保護したファイルを解除（復号化）することはできません。ファイルの保護は事前に解除してください。

1. Windows を起動する
2. 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリック
3. 「プログラムの追加と削除」をクリック
4. 「プログラムの追加と削除」の「IWS(TM) Desktop Security」を選択し、「削除」ボタンをクリック

   これ以降は画面の指示に従ってください。

5. アンインストールが完了したら、Windows を再起動する

以上でIWS™ Desktop Securityの削除は終了です。

853-810636-038-A

810636038A